

GRIスタンダード／ISO26000 対照表一覧

最終更新日：2018年6月29日

丸井グループでは、レポート等を作成するにあたり「GRIサステナビリティ・レポートिंग・スタンダード」を参照しています。
下記の対照表では「共創サステナビリティレポート2017」、「共創経営レポート2017」、Webサイトおよび「ESGデータブック」の該当箇所にて当社の取り組みが掲載されています。

1. 一般開示事項

GRIスタンダード		ISO 26000	共創サステナビリティ レポート2017	共創経営レポート 2017	Webサイト	ESG データブック
GRI 102：一般開示事項 2016						
102-1	組織の名称	-	P50	P99	丸井グループWebサイト/企業情報/会社概要 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/outline.html	-
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	-	P12-20	P24-27、P30-45	マルイWebサイト https://www.0101.co.jp/?from=01_pc_top_foot_top	-
102-3	本社の所在地	-	P50	P99	丸井グループWebサイト/企業情報/会社概要 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/outline.html	-
102-4	事業所の所在地	-	同上	同上	同上	-
102-5	所有形態および法人格	-	P10、P50	同上	同上	-
102-6	参入市場	-	P50	P22-23、P28-29	同上	-
102-7	組織の規模	-	P50	P72-81	同上	-
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	6.4 労働慣行 6.4.3 雇用及び雇用関係	P41	P54-59、P100-101	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/ワーキング・インクルージョン http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/	P5-7
102-9	サプライチェーン	-	P42-43、P45	P93	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	P3
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	-	P2-3、P50	P78-81	丸井グループWebサイト/企業情報/共創経営 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/co-creation.html	-
102-11	予防原則または予防的アプローチ	6.2 組織統治	P38-42、P46	P84-93	丸井グループWebサイト/企業情報 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/ 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ4/共創経営のガバナンス http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme04/	-
102-12	外部イニシアティブ		P39	P92	-	P2
102-13	団体の会員資格		P29	P106-107	丸井グループWebサイト/企業情報 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/	-
102-14	上級意思決定者の声明		P1-P3	P5-11	丸井グループWebサイト/企業情報/ごあいさつ http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/intro.html 丸井グループWebサイト/投資家情報/トップメッセージ http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/message/ 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/ごあいさつ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/message/	-
102-15	重要なインパクト、リスク、機会		P1-7	P2-3、P8-9	丸井グループWebサイト/投資家情報/業績と事業の概要 http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/business/	-
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	-	P1-3	P2-11	丸井グループWebサイト/企業情報/グループ共創理念 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/action.html	P12
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	-	-	-	丸井グループWebサイト/企業情報/重点テーマ4/リスクマネジメント http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme04/risk.html	同上
102-18	ガバナンス構造	6.2 組織統治	P39、P46	P87-88、P90	丸井グループWebサイト/企業情報/コーポレートガバナンス http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/governance.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ4/共創経営のガバナンス http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme04/	P9-11
102-19	権限移譲	-	P46-49	P82-98	同上	-
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	-	同上	P87-98	同上	-
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	6.2 組織統治	P4-9、P15、P22-25、P30-37	同上	同上	-
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成		P46	同上	同上	-
102-23	最高ガバナンス機関の議長		同上	同上	同上	-
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出		同上	P82-98	同上	-
102-25	利益相反		P47	同上	同上	P13
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	-	P1-11、P39、P46-49	同上	同上	-
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	-	P46-49	P87-93	同上	-
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	6.2 組織統治	同上	同上	同上	-
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント		P1-11、P30-33、P38-49	P7-11、P87-93	同上	-
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	-	同上	同上	同上	-
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	6.2 組織統治	P38-39	同上	同上	-
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	-	P1-11、P30-33、P38-49	P82-98	同上	-
102-33	重大な懸念事項の伝達	6.2 組織統治	同上	P87-88、P90-93	同上	-
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	-	同上	同上	同上	-
102-35	報酬方針	6.2 組織統治	-	P82-93	同上	-
102-36	報酬の決定プロセス	-	-	同上	同上	P10
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	6.2 組織統治	-	-	同上	-
102-38	年間報酬総額の比率	-	-	-	-	-
102-39	年間報酬総額比率の増加率	-	-	-	-	-
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	6.2 組織統治	P8-9	P1-3	丸井グループWebサイト/企業情報/共創経営 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/co-creation.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ4/ステークホルダーとの共創 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme04/co-creation.html	-
102-41	団体交渉協定	-	P48-49	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/人の成長を支える「健康経営」 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/health.html#health3_0	P4、P7
102-42	ステークホルダーの特定および選定	6.2 組織統治 6.7 消費者問題	P1-3、P8-9	P1-11	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/4つの重点テーマ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/themes/	-
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法		P8-21、P45	P1-17、P28-29 P32-37、P40-43、P60-61	丸井グループWebサイト/企業情報/共創経営 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/co-creation.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ4/ステークホルダーとの共創 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme04/co-creation.html	-
102-44	提起された重要な項目および懸念				同上	-
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体		P10、P50	P22-27、P100-105	丸井グループWebサイト/企業情報/グループ会社 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/group.html	
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定		P8-9、P38-39	P1-3、P108	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/4つの重点テーマ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/themes/	P1-13
102-47	マテリアルな項目のリスト	-	P38-39	P2-11、P92	同上	-
102-48	情報の再記述	-	表紙裏	P1	-	-
102-49	報告における変更	-	P56	P72-81	丸井グループWebサイト/企業情報/グループ会社 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/group.html 丸井グループWebサイト/投資家情報/業績と事業の概要 http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/business/	P4
102-50	報告期間	-	P3	P5-11	丸井グループWebサイト/投資家情報 http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/	P1-13
102-51	前回発行した報告書の日付	-	P56	P1	丸井グループWebサイト/ニュースリリース http://www.0101maruigroup.co.jp/nr/	-
102-52	報告サイクル	-	年次	年次	丸井グループWebサイト/企業情報/会社概要 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/outline.html	年次
102-53	報告書に関する質問の窓口	-	表紙紙	P108	丸井グループWebサイト/お問い合わせ http://www.0101maruigroup.co.jp/question.html	-
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	-	P39	P92	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/サステナビリティライブラリー/共創サステナビリティレポート http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html	-
102-55	内容索引	-	表紙裏	表紙裏	丸井グループWebサイト/サイトマップ http://www.0101maruigroup.co.jp/map.html	-

GRI スタンダード		ISO 26000	共創サステナビリティ レポート2017	共創経営レポート 2017	Webサイト	ESG データブック
102-56	外部保証	7.5.3 社会的責任に関する コミュニケーションの種類	P54	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/4つの重点テーマ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/themes/	P1-3、P5-7

2. マテリアルな項目

GRI スタンダード		ISO 26000	共創サステナビリティ レポート2017	共創経営レポート 2017	Webサイト	ESG データブック
経済パフォーマンス						
GRI 103：マネジメント手法 2016						
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	-	P8-9、P38-39	P1-11、P92	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/4つの重点テーマ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/themes/	-
103-2	マネジメント手法とその要素	-	同上	P5-11、P70-86	同上	-
103-3	マネジメント手法の評価の仕組み、評価結果、調整内容	-	P2-3、P8-9 P38-42、P46	同上	丸井グループWebサイト/投資家情報/丸井グループのめざす姿/企業価値の考え方 http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/target/value.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/4つの重点テーマ http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/themes/	-
GRI 201：経済パフォーマンス 2016						
201-1	創出、分配した直接的経済価値	6.8 コミュニティ開発 及び参画 6.8.3 コミュニティへの参画	-	P78-81	丸井グループWebサイト/投資家情報/丸井グループのめざす姿/企業価値の考え方 http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/target/value.html	-
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	6.5.5 気候変動の緩和 及び気候変動への適応	P38-39、P42-45	P7-11、P92-93、P100-101	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_01.html	P2
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	-	-	-	-	-
201-4	政府から受けた資金援助	-	-	-	-	-
地域経済での存在感						
GRI 202：地域経済での存在感 2016						
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率（男女別）	6.4.4 労働条件及び社会的保護 6.8 コミュニティ開発 及び参画	-	-	-	-
202-3	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	6.4.3 雇用及び雇用関係 6.8 コミュニティ開発及び参画 6.8.5 雇用創出及び技能開発 6.8.7 富及び所得の創出	-	-	-	-
間接的な経済的インパクト						
GRI 203：間接的な経済的インパクト 2016						
203-1	インフラ投資および支援サービス	6.3.9 経済的、社会的 及び文化的権利 6.8 コミュニティ開発及び参画 6.8.7 富及び所得の創出 6.8.9 社会的投資	P8-25	-	-	-
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	6.3.9 経済的、社会的 及び文化的権利 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進 6.6.7 財産権の尊重 6.7.8 必要不可欠な サービスへのアクセス 6.8 コミュニティ開発及び参画 6.8.5 雇用創出及び技能開発 6.8.7 富及び所得の創出 6.8.9 社会的投資	同上	-	-	-
調達慣行						
GRI 204：調達慣行 2016						
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	6.4.3 雇用及び雇用関係 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進 6.8 コミュニティ開発及び参画 6.8.7 富及び所得の創出	-	-	-	P8
腐敗防止						
GRI 205：腐敗防止 2016						
205-1	腐敗、汚職や贈収賄に関するリスク評価を行っている事業所	6.6 公正な事業慣行 6.6.3 汚職防止	P46-49	P87-93	-	-
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	6.6 公正な事業慣行 6.6.3 汚職防止 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進	同上	同上	-	-
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置		-	-	-	P13
反競争的行為						
GRI 206：反競争的行為 2016						
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	6.6 公正な事業慣行 6.6.5 公正な競争 6.6.7 財産権の尊重	-	-	-	P13
原材料						
GRI 301：原材料 2016						
301-1	使用原材料の重量または体積	6.5.4 持続可能な資源の利用	-	-	-	P2
301-2	使用したリサイクル材料		-	-	-	同上
301-3	再生利用された製品と梱包材		-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_04.html	同上
エネルギー						
GRI 302：エネルギー 2016						
302-1	組織内のエネルギー消費量	6.5.4 持続可能な資源の利用	P42-43	-	-	P1
302-2	組織外のエネルギー消費量		同上	P100-101	-	同上
302-3	エネルギー原単位		-	-	-	同上
302-4	エネルギー消費量の削減	6.5.4 持続可能な資源の利用 6.5.5 気候変動の緩和及び 気候変動への適応	P42-43	P100-101	-	同上
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減		P42-44	-	-	同上
水						
GRI 303：水 2016						
303-1	水源別の取水量	6.5.4 持続可能な資源の利用	-	-	-	P3
303-2	取水によって著しい影響を受ける水源		-	-	-	-
303-3	リサイクル・リユースした水		-	-	-	-
生物多様性						
GRI 304：生物多様性 2016						
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、 もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	6.5.6 環境保護、生物多様性、 及び自然生息地の回復	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_03.html	-
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト		P42-45	-	同上	-
304-3	生息地の保護・復元		-	-	-	-
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリスト ならびに国内保全種リスト対象の生物種		-	-	-	-
大気への排出						
GRI 305：大気への排出 2016						
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	6.5.5 気候変動の緩和 及び気候変動への適応	P42-43	P100-101	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_01.html	P1
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）		同上	同上	同上	同上
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）		同上	同上	同上	同上
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位		-	-	-	同上
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減		P42-43	P100-101	-	同上
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	6.5.3 汚染の予防 6.5.5 気候変動の緩和及び 気候変動への適応	同上	同上	-	-
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、 およびその他の重大な大気排出物	6.5.3 汚染の予防	-	-	-	P2

GRI スタンダード		ISO 26000	共創サステナビリティ レポート2017	共創経営レポート 2017	Webサイト	ESG データブック
排水および廃棄物						
GRI 306：排水および廃棄物 2016						
306-1	排水の水質および排出先	6.5.3 汚染の予防 6.5.4 持続可能な資源の利用	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_01.html	-
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	6.5.3 汚染の予防	P42、P44	-	同上	P2
306-3	重大な漏出		-	-	-	同上
306-4	有害廃棄物の輸送		-	-	-	同上
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	6.5.4 持続可能な資源の利用	P38-39、P42-45	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_01.html	-
環境コンプライアンス						
GRI 307：環境コンプライアンス 2016						
307-1	環境法規制の違反	4.6 法の支配の尊重	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/グループ一体ですめる環境負荷の低減 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/environment_01.html	P3
サプライヤーの環境面のアセスメント						
GRI 308：サプライヤーの環境面のアセスメント 2016						
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	6.3.5 加担の回避 6.5.4 持続可能な資源の利用	P42-45	P93	-	P3
308-2	サプライチェーンにおける マイナスの環境インパクトと実施した措置	6.6.6 バリューチェーンに おける社会的責任の推進 7.3.1 デューディリジェンス	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	-
雇用						
GRI 401：雇用 2016						
401-1	従業員の新規雇用と離職	6.4 労働慣行 6.4.3 雇用及び雇用関係	P41	P100-101	-	P7
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	6.4 労働慣行 6.4.3 雇用及び雇用関係	-	-	-	-
401-3	育児休暇	6.4.4 労働条件及び社会的保護 6.8.7 富及び所得の創出	P41	P100-101	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/「多様性」を活かす組織づくり http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/org_02.html	P6
労使関係						
GRI 402：労使関係 2016						
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	6.4 労働慣行 6.4.3 雇用及び雇用関係 6.4.4 労働条件及び社会的保護 6.4.5 社会対話	-	-	-	-
労働安全衛生						
GRI 403：労働安全衛生 2016						
403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加	6.4 労働慣行 6.4.6 労働における安全衛生	P48-49	-	-	-
403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・ 休業日数・欠勤および業務上の死亡者数		-	-	-	P7
403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者		-	-	-	-
403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項		P48-49	P64-69	丸井グループWebサイト/企業情報/グループ共創理念 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/action.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/人の成長を支える「健康経営」 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/health.html	P5
研修と教育						
GRI 404：研修と教育 2016						
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	6.4 労働慣行 6.4.7 職場における 人材育成及び訓練	-	-	-	-
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム		P26-33	P54-61、P89	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/新たな成長に向けた「人材への投資」 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/development_02.html	-
404-3	業績とキャリア開発に関して 定期的なレビューを受けている従業員の割合		-	-	-	-
ダイバーシティと機会均等						
GRI 405：ダイバーシティと機会均等 2016						
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	6.2.3 意思決定のプロセス 及び構造 6.3.7 差別及び社会的弱者 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.4.3 雇用及び雇用関係	P26-33、P41、P46	P54-56、P87、P100-101	丸井グループWebサイト/企業情報/コーポレートガバナンス http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/governance.html 丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ2/ワーキング・インクルージョン http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme02/	P5-6、P9-10
405-2	基本給と報酬総額の男女比	6.3.7 差別及び社会的弱者 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.4.3 雇用及び雇用関係 6.4.4 労働条件及び社会的保護	-	-	-	-
非差別						
GRI 406：非差別 2016						
406-1	差別事例と実施した救済措置	6.3.6 苦情解決 6.3.7 差別及び社会的弱者 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.4.3 雇用及び雇用関係	-	-	-	P13
結社の自由と団体交渉						
GRI 407：結社の自由と団体交渉 2016						
407-1	結社の自由や団体交渉の権利が リスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	6.3.3 デューディリジェンス 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避 6.3.8 市民的及び政治的権利 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.4.5 社会対話 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進	-	-	丸井グループWebサイト/企業情報/グループ共創理念 http://www.0101maruigroup.co.jp/ci/action.html マルイグループユニオン・福祉会 https://www.mgu.or.jp/	-
児童労働						
GRI 408：児童労働 2016						
408-1	児童労働事例に関して 著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	6.3.3 デューディリジェンス 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避 6.3.7 差別及び社会的弱者 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進 6.8.4 教育及び文化	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	-
強制労働						
GRI 409：強制労働 2016						
409-1	強制労働事例に関して 著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	6.3.3 デューディリジェンス 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避 6.3.10 労働における 基本的原則及び権利 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進	-	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	-
保安慣行						
GRI 410：保安慣行 2016						
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	6.3 人権 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避 6.6.6 バリューチェーンにおける 社会的責任の推進	-	-	-	-
先住民族の権利						
GRI 411：先住民族の権利 2016						
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.6 苦情解決 6.3.7 差別及び社会的弱者 6.3.8 市民的及び政治的権利 6.6.7 財産権の尊重 6.8.3 コミュニティへの参画	-	-	-	-
人権アセスメント						
GRI 412：人権アセスメント 2016						
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	6.3.3 デューディリジェンス 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避	-	-	-	P4
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	6.3 人権 6.3.5 加担の回避	P48-49	-	-	P4、5
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた 重要な投資協定および契約	6.3 人権 6.3.3 デューディリジェンス 6.3.4 人権に関する危機的状況 6.3.5 加担の回避	-	-	-	-

G R I スタンダード		I S O 2 6 0 0 0	共創サステナビリティ レポート2017	共創経営レポート 2017	Webサイト	ESG データブック
地域コミュニティ						
GRI 413：地域コミュニティ 2016						
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	6.3 人権 6.3.9 経済的、社会的及び文化的権利 6.6 公正な事業慣行 6.6.7 財産権の尊重 6.8 コミュニティ参画及び開発 6.8.5 雇用創出及び技能開発 6.8.7 富及び所得の創出 6.8.9 社会的責任投資	P12-20、P45	P30-43	-	-
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所		同上	同上	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	-
サプライヤーの社会面のアセスメント						
GRI 414：サプライヤーの社会面のアセスメント 2016						
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	-	P42	-	-	P3
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	-	P42-45	-	丸井グループWebサイト/サステナビリティ/重点テーマ3/お取引先さまとの責任ある調達 http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/theme03/valuechain.html	-
公共政策						
GRI 415：公共政策 2016						
415-1	政治献金	-	-	-	-	P13
顧客の安全衛生						
GRI 416：顧客の安全衛生 2016						
416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	6.3.9 経済的、社会的及び文化的権利 6.6.7 財産権の尊重 6.8 コミュニティ開発及び参画 6.8.5 雇用創出及び技能開発 6.8.7 富及び所得の創出	P44	-	-	-
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	4.6 法の支配の尊重 6.7 消費者課題 6.7.4 消費者の安全衛生の保護 6.7.5 持続可能な消費 6.8.8 健康	-	-	-	P13
マーケティングとラベリング						
GRI 417：マーケティングとラベリング 2016						
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	6.7 消費者課題 6.7.3 公正なマーケティング、事実に即した偏りのない情報、及び公正な契約慣行 6.7.4 消費者の安全衛生の保護 6.7.5 持続可能な消費 6.7.9 教育及び意識向上	-	-	-	-
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例		-	-	-	P13
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例報		-	-	-	同上
顧客プライバシー						
GRI 418：顧客プライバシー 2016						
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	6.7 消費者課題 6.7.7 消費者データ保護及びプライバシー	-	-	-	P13
社会経済面のコンプライアンス						
GRI 419：社会経済面のコンプライアンス 2016						
419-1	社会経済分野の法規制違反	6.7 消費者課題 6.7.6 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決	-	-	-	P13